

topics
01

皆さま、応援ありがとうございました！
裕ちゃんに（井桁貞義先生から）

ピアノのレッスンに通っていた
あの可愛い「裕ちゃん」が
いつの間にか、立教大学の学生になって、
早稲田大学との単位互換制度で、
私の授業「異文化コミュニケーション」をとっていました。

名簿にお名前を見つけた時には、とても驚くとともに、
嬉しかったのを、覚えています。

学生の頃から異文化にも興味を持っていたのでしょう。
裕さんは、この制度が始まってすぐに履修してきました。
情報を早くキャッチして、果敢にアプローチするフットワークの良い学生でした。

いま裕子さんは子を持つ母として、また議員として、
いろいろの課題に意欲的に取り組んでいます。

その情熱と行動力で
将来はますます新しい領域に
活動の場を広げていくことでしょう。
子どもから老人まで、誰もが、
安心安全に暮らせる、
開かれた社会を
作って行ってほしいと願っています。



早稲田大学名誉教授
井桁 貞義先生



元農水大臣・弁護士
山田正彦先生



立教大学名誉教授
阿部珠理先生

振り返って
コラム



私はいつも何か発言する度に「皆さまが応援してくれたから、
この席に座れている」と感じていました。
多くの善意に支えられた4年間でした。
このまちは、先人が積み上げて来てくださった自治と協働の歴史があり、
今、若い人も交えた新しいつながりやコミュニティも構築されつつあり
ます。おやこひろばやいきいきサロン、4箇所創業支援施設、市内
オープンスペースでのマルシェなどもそうです。
今まで地域につながりが無かった方も、もし1歩踏み出したくなった時
は、ぜひ地域に出てみてください。
このまちは踏み出した一歩に、誰かが応えてくれるまちだと思います。

笹岡 ゆうこ

市議会レポート



Profile
1986年1月生まれ、33歳。
武蔵野中央幼稚園、武蔵野市立第一小学校、
立教女学院中・高等学校、立教大学社会学部卒。
新卒で総合商社の住友商事に入社。
中学生まで中町に暮らし、北町に越す。
結婚後も北町に住居を構え、二世帯近居。
家族は、小学校低学年の息子（すみれ幼稚園卒）、夫、犬・猫。

3.11 がきっかけで政治に不信感を持ち、
次世代の未来をきちんとつなぐために一念発起。
山田正彦元農水大臣焔端政治塾で学ぶ。
2015年統一地方選初挑戦、初当選。
組織、団体の推薦なしの無所属。女性最年少。

ツナガルむさしの2019春号